

呼吸器・アレルギー内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	当院における CT 透視下経気管支生検の検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 羽生田 正行
担当科等	呼吸器・アレルギー内科
研究責任者	(職名) 助教 (氏名) 加藤 俊夫
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	CT 透視下経気管支生検の有用性や安全性の評価を目的としています。
対象となる患者さん	2012 年 1 月から 2017 年 12 月までに CT 透視下経気管支生検を施行された患者さん
研究の方法	<p>2012 年以降に当院で CT 透視を用いて経気管支生検を行った方を対象として、検査の結果や合併症を後ろ向きに検討します。主要評価項目は CT 透視下経気管支生検での肺病変の診断率とします。</p> <p>また、病変の大きさや CT での所見、間質性肺炎や肺気腫などのもとの肺疾患によって診断率を評価します。</p> <p>出血、気胸、麻酔による合併症等の有害事象についても評価を行います。</p> <p>研究の方法に関する資料は閲覧することが可能であり、入手・閲覧を希望する場合には外来の主治医もしくは研究責任者までご連絡ください。</p>
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2020 年 12 月 31 日
研究に用いる試料・情報	情報：検査前後の胸部 CT、胸部 X 線所見、年齢、性別などの患者情報、生検の結果等の診療情報
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部呼吸器・アレルギー内科講座

担当者：助教 加藤 俊夫

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

電話 0561-62-3311 (内線 23500)